



# 研修視察報告書

令和 元年 8月26日

〔委員会名：議会改革特別委員会〕

代表者氏名	永 岡 禎 	記録者氏名	細 矢 一 宏 
視察者氏名	木平秀喜・足立淑絵・森岡秀之・細矢一宏・三原淳子・吉住美智子・永岡禎・福田博行		
視 察 日	令和 元年 7月29日（月）～令和 元年 7月30日（火）		
視 察 先	埼玉県戸田市・埼玉県羽生市		
目 的	長期欠席議員の報酬削減について 議会における災害対応について		

## 視察概要

### ・長期欠席議員の報酬削減について

戸田市では、議会改革特別委員会の視察先において当該条例を制定していることを知り、問題が起こっていないときにこそ規定しておくべきと、平成18年3月から検討をはじめ、平成19年9月に施行していた。

羽生市では、平成23年に市議会議員の逮捕、平成25年に長期欠席が実際に起こっており、他市での事件等も起こっていることから、議員の有志により策定し提案していた。施行は平成29年12月となっていた。

両市共通の内容としては、両市とも長期欠席議員の報酬削減と議員が逮捕された場合の報酬支給停止を一つの条例としていた。また、欠席に該当しない事由とする上位法等については条例内に明記されていなかった。これは議会の自立権により判断する旨と考えられる。

この度の視察により、条例制定の必要性、検討すべき内容、制定時の効果等を確認することができたので、名張市議会においても委員会で策定中の条例案について最終確認を進めた上で制定できると考える。

### ・議会における災害対応について

戸田市では、被災時に議会としての責務をどのように果たしてゆくのかという観点で対応要領を定めている。また、フロー図や議員行動マニュアルも策定されており、議会における災害対策本部の体制、議会・議員の役割や対応を明確にしていた。加えて、議員において事前訓練や研修も行われていた。

羽生市では、方針という形で、趣旨や議会・議員・事務局の役割を定め、支援本部設置要綱として、その所掌事務や構成、議会事務局の対応等を定めている。加えて羽生市において最も懸念される集中豪雨等については別に体制を定め、種別、区分、基準、活動内容を明記していた。

名張市議会においては、これまで災害対応について議会運営委員会において申し送りをしてきたが、早急に明文化すべきである。また、議員による訓練や研修も積極的に行い、有事には議会及び議員が即時対応できるようにすべきとも考える。

しかし、名張市では業務継続計画やタイムライン、受援計画が制定されていないので、本議会としては、議会における災害対策本部の設置、議会と議員の役割、事務局等についてまでを方針や要綱として定め、地震や風水害など災害別による詳細対応等については市が定めた後に議会も定めるべきと考える。